



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 星光PMC株式会社
コード番号 4963 URL <https://www.seikopmc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 菅 正道
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 河野 宏治 TEL 03-6202-7331
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	23,932	△1.0	1,441	△9.4	2,011	△15.8	1,466	△16.7
2022年12月期第3四半期	24,162	5.0	1,590	△30.0	2,389	△3.1	1,760	7.3

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 2,370百万円 (△16.3%) 2022年12月期第3四半期 2,831百万円 (7.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	48.37	-
2022年12月期第3四半期	58.08	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	47,162	32,994	69.2
2022年12月期	46,557	31,108	66.1

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 32,634百万円 2022年12月期 30,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	-	8.00	-	8.00	16.00
2023年12月期	-	8.00	-	-	-
2023年12月期（予想）	-	-	-	0.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,207	△0.7	2,119	12.5	2,680	11.9	2,006	21.8	66.16

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	30,321,283株	2022年12月期	30,321,283株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	195株	2022年12月期	192株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	30,321,091株	2022年12月期3Q	30,321,168株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、経済活動の正常化が進んだものの、原燃料価格の高止まりや円安トレンドの継続による物価上昇等、不安定な状況が継続しました。世界経済においても、インフレ進行や金融引き締め等の影響は大きく、全世界的に景気減速が継続しました。当社グループの主要販売先におきましては、国内は紙・板紙、印刷インキ等の需要減少が継続したものの、中国・台湾の需要環境に持ち直しの動きが見られて、事業毎に濃淡がありました。

当社グループは、中国・東南アジアを主とする海外での拡販に努めた結果、国内の軟調な需要環境による販売数量の減少はありましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は23,932百万円（前年同期比1.0%減）とほぼ前年同期並みとなりました。利益面では、価格転嫁の進展や原料市況の緩みにより引き続き回復基調にありますが、国内の販売数量減少の影響が大きく営業利益は1,441百万円（前年同期比9.4%減）となりました。また、経常利益は、海外子会社へのグループ内貸付金に対する評価替えによる為替差益はありましたが、2,011百万円（前年同期比15.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,466百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

・製紙用薬品事業

当第3四半期連結累計期間の国内の紙・板紙生産量（速報値）は1,652万トンと、物価上昇による消費マインドの冷え込みにより、これまで堅調だった段ボール原紙の生産量が減少し、前年同期比7.1%の減少となりました。当社グループでは、国内では需要減少の影響を受けましたが、中国・東南アジアでのマーケティング活動強化による拡販を実施した結果、当事業の売上高は15,079百万円（前年同期比2.8%増）となりました。セグメント利益は、価格転嫁の進展や原料市況の緩み等により、838百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

・樹脂事業

当第3四半期連結累計期間の国内の印刷インキ生産量（速報値）は19.2万トンと、前年同期比6.1%の減少となり市場の縮小傾向は継続しています。当社グループは、厳しい事業環境に対応するべく製品ポートフォリオ変革と中国をはじめとする海外での拡販に努めましたが、国内印刷インキ用樹脂、及び中国の景気回復の遅れに伴う粘着剤の需要減により、販売数量が減少したため、当事業の売上高は、4,858百万円（前年同期比5.9%減）となりました。セグメント利益は、価格転嫁の進展はありましたが、売上高の減少により、206百万円（前年同期比22.0%減）となりました。

・化成品事業

化成品事業の売上高は、欧米での景気減速の影響を受けた主力製品の輸出販売数量の減少等により3,995百万円（前年同期比7.8%減）となりました。セグメント利益は、販売数量の減少等により649百万円（前年同期比25.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(流動資産)

受取手形及び売掛金の減少、棚卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品)の減少、及び短期貸付金の減少などにより流動資産は24,596百万円(前連結会計年度末比847百万円減)となりました。

(固定資産)

有形固定資産の増加などにより固定資産は22,565百万円(前連結会計年度末比1,452百万円増)となりました。

(流動負債)

支払手形及び買掛金の減少、短期借入金の減少などにより流動負債は13,040百万円(前連結会計年度末比1,305百万円減)となりました。

(固定負債)

その他の固定負債の増加などにより固定負債は1,127百万円(前連結会計年度末比24百万円増)となりました。

(純資産)

親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、為替換算調整勘定の増加、及びその他有価証券評価差額金の増加などにより純資産は32,994百万円(前連結会計年度末比1,885百万円増)となりました。その結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は69.2%となりました。また、有利子負債残高5,314百万円を自己資本で除した倍率(D/Eレシオ)は0.16倍となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2023年9月1日に公表しました業績予想に修正はありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,827,471	4,195,005
受取手形及び売掛金	11,855,653	11,461,178
電子記録債権	2,000,835	1,926,440
商品及び製品	3,283,138	3,124,585
仕掛品	506,939	478,691
原材料及び貯蔵品	2,146,933	1,968,217
短期貸付金	995,979	728,379
その他	835,559	722,735
貸倒引当金	△7,829	△8,285
流動資産合計	25,444,680	24,596,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,146,945	5,308,259
機械装置及び運搬具(純額)	4,719,028	4,486,917
土地	7,070,738	7,269,635
建設仮勘定	1,075,448	1,820,555
その他(純額)	216,784	249,212
有形固定資産合計	18,228,945	19,134,581
無形固定資産		
無形固定資産	50,500	73,198
投資その他の資産		
投資有価証券	929,539	1,181,430
退職給付に係る資産	1,134,220	1,418,038
その他	800,170	788,027
貸倒引当金	△30,193	△29,970
投資その他の資産合計	2,833,737	3,357,525
固定資産合計	21,113,182	22,565,305
資産合計	46,557,863	47,162,252

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,875,497	4,960,186
短期借入金	5,572,068	4,667,728
1年内返済予定の長期借入金	85,975	92,543
未払法人税等	229,325	171,730
賞与引当金	587,366	389,836
その他の引当金	—	22,050
その他	1,996,138	2,736,467
流動負債合計	14,346,372	13,040,541
固定負債		
長期借入金	560,436	553,840
役員退職慰労引当金	7,800	—
資産除去債務	87,730	88,120
その他	446,570	485,451
固定負債合計	1,102,537	1,127,411
負債合計	15,448,909	14,167,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,149,697	1,149,697
利益剰余金	26,331,123	27,312,581
自己株式	△115	△118
株主資本合計	29,480,706	30,462,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	285,464	467,298
繰延ヘッジ損益	△6,506	1,956
為替換算調整勘定	1,169,530	1,828,928
退職給付に係る調整累計額	△150,226	△126,315
その他の包括利益累計額合計	1,298,262	2,171,867
非支配株主持分	329,985	360,271
純資産合計	31,108,954	32,994,298
負債純資産合計	46,557,863	47,162,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	24,162,954	23,932,698
売上原価	18,241,878	18,340,466
売上総利益	5,921,075	5,592,232
販売費及び一般管理費	4,331,022	4,150,929
営業利益	1,590,052	1,441,302
営業外収益		
受取利息	5,947	52,359
受取配当金	19,584	16,366
仕入割引	11,847	8,899
為替差益	648,921	384,043
補助金収入	76,033	41,304
その他	53,557	87,962
営業外収益合計	815,892	590,936
営業外費用		
支払利息	12,469	18,163
その他	4,134	3,024
営業外費用合計	16,604	21,187
経常利益	2,389,340	2,011,050
特別利益		
補助金収入	29,472	44,048
固定資産売却益	41	1,134
特別利益合計	29,513	45,182
特別損失		
固定資産売却損	215	532
固定資産除却損	51,969	1,602
固定資産圧縮損	29,472	44,048
公開買付関連費用	-	115,164
その他	-	8,493
特別損失合計	81,656	169,840
税金等調整前四半期純利益	2,337,197	1,886,393
法人税、住民税及び事業税	559,251	418,874
法人税等調整額	4,197	△4,345
法人税等合計	563,449	414,528
四半期純利益	1,773,748	1,471,865
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,789	5,270
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,760,959	1,466,594

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,773,748	1,471,865
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,153	181,833
繰延ヘッジ損益	297	8,462
為替換算調整勘定	1,057,212	684,484
退職給付に係る調整額	31,028	23,911
その他の包括利益合計	1,057,385	898,692
四半期包括利益	2,831,133	2,370,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,787,259	2,340,199
非支配株主に係る四半期包括利益	43,873	30,357

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年1月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	樹脂事業	化成品 事業	合計	調整額 (注)1. 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	14,664,584	5,164,966	4,333,403	24,162,954	—	24,162,954
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	85,668	645,459	27,445	758,572	△758,572	—
計	14,750,253	5,810,425	4,360,848	24,921,527	△758,572	24,162,954
セグメント利益	715,782	264,516	873,814	1,854,113	△264,060	1,590,052

(注) 1. 売上高の調整額△758,572千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△264,060千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	樹脂事業	化成品 事業	合計	調整額 (注)1. 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	15,079,300	4,858,210	3,995,187	23,932,698	—	23,932,698
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	52,739	681,302	24,517	758,559	△758,559	—
計	15,132,039	5,539,512	4,019,705	24,691,257	△758,559	23,932,698
セグメント利益	838,872	206,329	649,912	1,695,114	△253,812	1,441,302

(注) 1. 売上高の調整額△758,559千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△253,812千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式併合)

当社は、2023年10月26日開催の取締役会(以下「本取締役会」という。)において、2023年11月30日開催予定の臨時株主総会(以下「本臨時株主総会」という。)に、株式併合に関する議案を付議することを決議いたしました。その主な内容は次のとおりであります。

1. 株式併合の目的及び理由

当社が2023年10月18日付の「インビジブルホールディングス株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果並びに主要株主及びその他の関係会社の異動のお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、インビジブルホールディングス株式会社(以下「インビジブルホールディングス」という。)は、2023年9月4日から2023年10月17日までを買付け等の期間とする当社株式に対する公開買付け(以下「本公開買付け」という。)を行い、その結果、本公開買付けの決済の開始日である2023年10月24日をもって、当社株式12,087,690株(所有割合(注1): 39.87%)を所有するに至りました。

(注1)「所有割合」とは、当社が2023年8月10日に提出した第57期第2四半期報告書に記載の2023年6月30日現在の発行済み株式総数(30,321,283株)から、当社が2023年8月8日に公表した「2023年12月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)」に記載の2023年6月30日現在の当社が所有する自己株式数(192株)を控除した株式数(30,321,091株)に対する当社株式の割合(小数点以下第三位を四捨五入。)をいいます。

しかし、インビジブルホールディングスは、本公開買付けにより当社株式の全て(但し、D I C株式会社(以下「D I C」という)が所有する当社株式並びに当社が所有する自己株式を除きます。)を取得することができなかったことから、当社は、インビジブルホールディングスの要請を受け、本取締役会において、本臨時株主総会における株主の皆様のご承認をいただくことを条件として、当社株式を非公開化するために、当社株式3,305,489株につき1株の割合で行う当社株式の併合(以下「本株式併合」といいます。)を実施することとし、本株式併合に係る議案を本臨時株主総会に付議することを決議いたしました。

本株式併合により、インビジブルホールディングス及びD I C以外の株主の皆様の保有する当社株式の数は、1株に満たない端数となる予定です。

2. 株式併合の割合

当社株式3,305,489株を1株に併合いたします。

3. 効力発生前における発行済株式総数 30,320,978株

(注)効力発生前における発行済株式総数は、第57期第2四半期報告書に記載された2023年6月30日現在の発行済株式総数(30,321,283株)から、当社が2023年10月26日の当社取締役会においてその消却を決議し、2023年12月29日付で消却される予定の2023年10月26日現在当社が所有する自己株式の数(305株)を除いた株式数です。

4. 効力発生後における発行済株式総数

9株

5. 効力発生日における発行可能株式総数

18株

6. 1株未満の端数が生じる場合の処理の方法並びに当該処理により株主に交付されることが見込まれる金額

上記「1. 株式併合の目的及び理由」に記載のとおり、本株式併合により、インビジブルホールディングス及びD I C以外の株主の皆様が保有する当社株式の数は、1株に満たない端数となる予定です。本株式併合の結果生じる1株未満の端数については、その合計数(合計した数に1株に満たない端数がある場合には、当該端数は切り捨てられます。)に相当する数の株式を売却し、その端数に応じて、その売却により得られた代金を株主の皆様へ交付します。当該売却について、当社は、会社法第235条第2項の準用する同法第234条第2項の規定に基づき、裁判所の許可を得て公開買付者に売却することを予定しております。この場合の売却額は、上記裁判所の許可が予定どおり得られた場合は、株主の皆様の保有する当社株式の数に、本公開買付けに係る公開買付価格と同額である1,070円を乗じた金額に相当する金額を、株主の皆様へ交付できるような価格に設定する予定です。

7. 株式併合の時期

取締役会決議日 2023年10月26日(木)
 臨時株主総会開催日 2023年11月30日(木) (予定)
 本株式併合の効力発生日 2024年1月4日(木) (予定)

8. 1株当たり情報に及ぼす影響

本株式併合が前連結会計年度の開始日に実施されたと仮定した場合の前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間における1株当たり情報は以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり四半期純利益	195,662,112円00銭	162,954,946円83銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

9. 上場廃止の予定

当社株式は、上記手続の過程において、株式会社東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなります。これにより、当社株式は、2023年11月30日から2023年12月27日までの間、整理銘柄に指定された後、2023年12月28日をもって上場廃止となる予定です。